

第5次吉野町総合計画後期基本計画 重点プロジェクト案

令和7（2025）年7月

後期基本計画重点プロジェクト案は地方創生2.0基本構想の「政策の5本柱」を踏まえた体系とします

前期・後期基本計画の重点プロジェクトの対応表

対応する第2期「まち・ひと・しごと創生
総合戦略」（2020改訂版）
令和2年12月21日

前期基本計画
重点プロジェクト

後期基本計画
重点プロジェクト案

対応する地方創生2.0
基本構想の「政策の5本柱」

基本目標1

稼ぐ地域をつくるとともに、安心して働けるようにする

① 地域経済活性化PJ

① 安心な暮らしPJ

(1) 安心して働き、暮らせる地方の生活環境の創生

基本目標2

地方とのつながりを築き、地方への新しいひとの流れをつくる

② 安心な暮らしPJ

② 地域経済活性化PJ

(2) 稼ぐ力を高め、付加価値創出型の新しい地方経済の創生
～地方イノベーション創生構想～
(5) 広域リージョン連携

基本目標3

結婚・出産・子育ての希望をかなえる

③ 結婚・出産・子育てPJ

③ 地域の魅力づくりPJ

(3) 人や企業の地方分散
～産官学の地方移転、都市と地方の交流等による創生～

基本目標4

ひとが集う、安心して暮らすことができる魅力的な地域をつくる

④ 地域の魅力づくりPJ

④ デジタル利活用推進PJ

(4) 新時代のインフラ整備とAI・デジタルなどの新技術の徹底活用

後期基本計画重点プロジェクト案は住民アンケート（昨年度及び本年度実施）などの結果を踏まえた内容です

後期基本計画の重点プロジェクト案

昨年度実施した住民アンケートの重要度の結果（p.4参照）、本年度実施したWebアンケート結果などを踏まえ、重点プロジェクトの内容を作成

▲：住民アンケートの重要度が高い内容 ●：Webアンケートの重要度が高い内容
■：前期計画の内容 ◆：後期計画に新たに追加する内容

後期基本計画 重点プロジェクト案

後期計画の重点PJに掲載する内容

前期計画の重点PJの中で 後期計画に掲載しない内容

① 安心な暮らしPJ

- ・ 利便性高い公共交通の形成及び地域医療体制の維持・充実 ▲●◆
- ・ 災害に強い「まち・ひとづくり」を中心とした地域課題の解決 ●◆
- ・ 高齢社会においても自分らしく生きる地域づくり及び地域資源の継承 ▲■
- ・ 子育て世代の集まるまちづくり ▲●■
- ・ 女性が希望するキャリアを実現し、地域で輝ける体制の構築 ■

—

② 地域経済活性化PJ

- ・ 民間活力導入による賑わいづくりと経済環境の好循環 ◆
- ・ 町内の7つの区域を中心とした地域拠点の形成 ◆
- ・ 魅力ある地域産業づくり及び安定した雇用の創出 ■
- ・ 起業・創業の意欲向上及び若者が働きたいと感じる職場環境の創出 ●■

- ・ リモートワークやワーケーション等の新しい価値観を踏まえた仕組みや制度の構築

③ 地域の魅力づくりPJ

- ・ 通年型の観光地化及びインバウンド客の誘客 ●▲◆
- ・ 吉野のよさや魅力等の情報発信を通じた移住定住の促進 ▲●■
- ・ 地域の多様な担い手としての「関係人口」の創出及び二地域居住の促進 ▲■

—

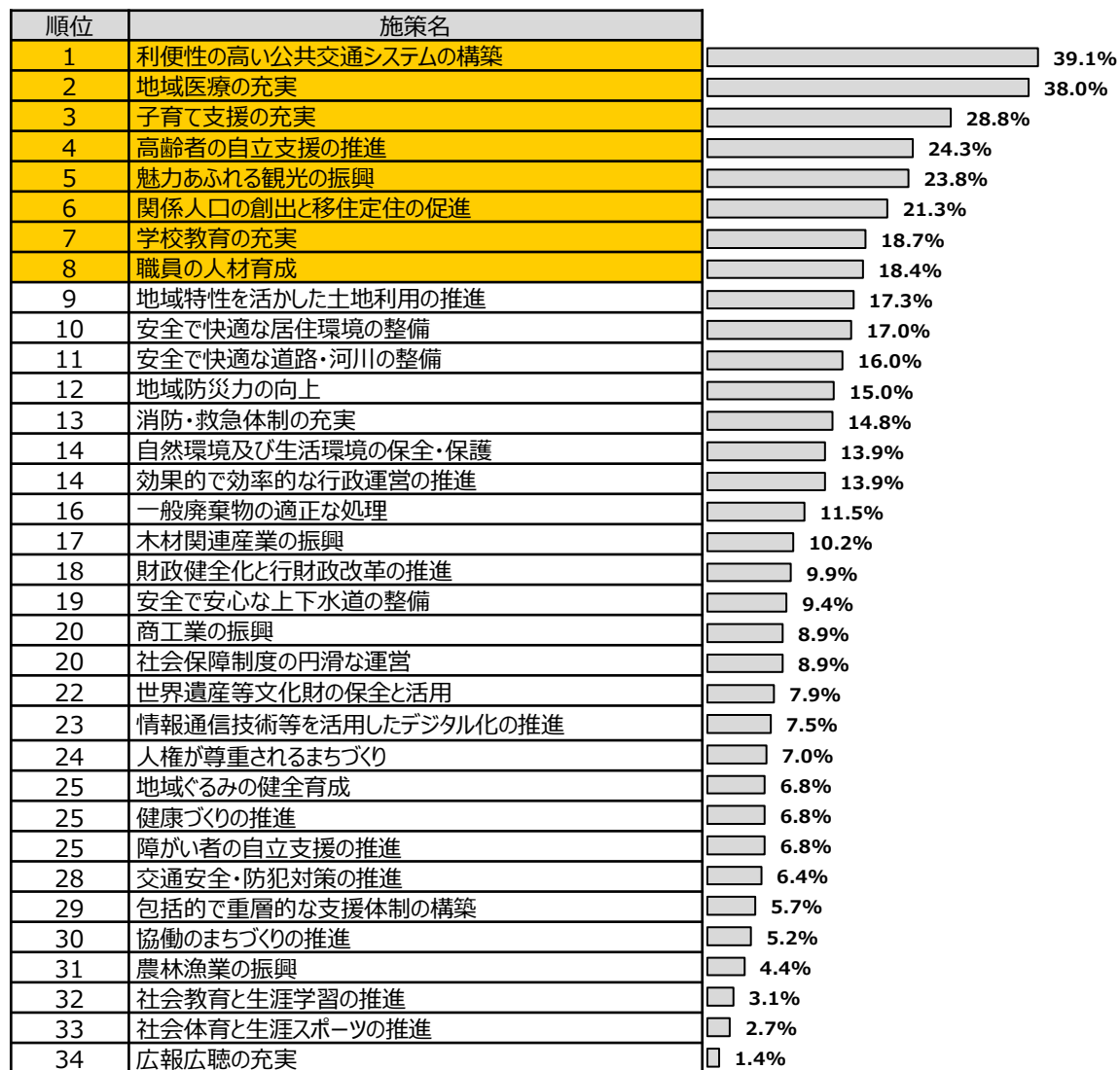
④ デジタル利活用推進PJ

- ・ デジタル技術の導入による行政サービスの変革を通じた住民の利便性向上 ●◆
- ・ デジタル専門人材の確保と養成 ▲◆

—

住民アンケートの結果で、重要度が高かった施策を重点プロジェクトの内容に反映します

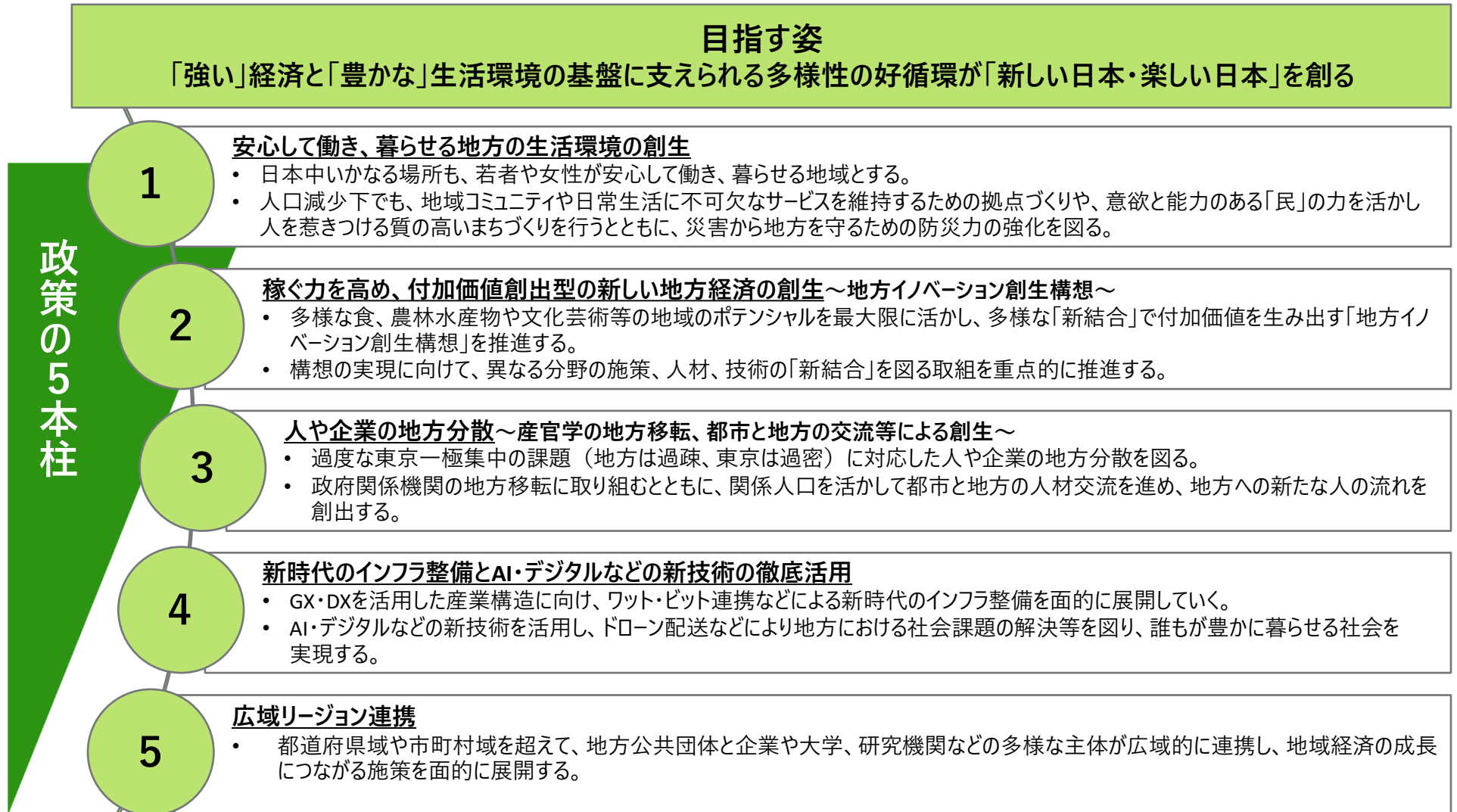
住民アンケートの重要度の結果



重要度が高い施策（橙色）を中心に重点プロジェクトに反映し、住民ニーズの高い取組を重点的に実行する

地方創生2.0 基本構想は政策の5本柱を中心に、多様性の好循環を図ることで、「新しい日本・楽しい日本」を創ることを目指しています

「地方創生2.0 基本構想」の目指す姿と政策の5本柱（令和7年から10年間）



第3期奈良県地方創生総合戦略は“3つの責任”とそれらを全般的に推し進めるための取組の4つの基本目標で構成されています

第3期奈良県地方創生総合戦略の体系（計画期間：令和7年度～令和11年度）

